

第6号様式（第24条関係）

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業 務 名	会津若松市ふるさと納税返礼品発送業務委託		
委 託 期 間	平成29年6月1日～平成30年3月31日	担当課	課
契 約 手 方	<ul style="list-style-type: none"> ・会津若松酒造協同組合 ・会津漆器協同組合 ・あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ ・会津天宝醸造株式会社 ・富士通ホーム&オフィスサービス株式会社会津事業所 ・株式会社会津畜産 	契 約 締 結 日	平成29年6月1日

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	平成29年5月18日	ヒアリング審査	平成29年5月18日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・八木橋 彰（公立大学法人会津大学短期大学部講師） ・安齋 直美（会津若松市消費生活相談員） ・藤原 美千代（愛友あいづネット会員） ・橋本 登貴子（会津若松市女性人材リスト登録者） ・目黒 要一（会津若松市総務部企画副参事） ・長谷川 健二郎（会津若松市観光商工部企画副参事） ・齋藤 浩（会津若松市農政部企画副参事） 			
審査方法	<p>選考委員7名中、4名の委員が最高の評価点を付与した参加者を第1位の受託候補者として選定し、その他6者については、選考委員の評価点の合計により、第2位以下の順位付けを行った。</p> <p>なお、全者が一定水準の評価点を得ており、提案内容も優れていたことから、選考委員の合議により、全者を受託候補者として選定した。</p> <p>※ 受託候補者7者のうち、芦ノ牧温泉旅館協同組合については、平成29年5月26日付けで辞退届が提出されたことから契約に至らなかった。</p>			
選 評	<p>(会津若松酒造協同組合)</p> <p>全国清酒品評会で5年連続日本一となった清酒は、会津を代表する地場産品であり、返礼品として会津のすばらしさをPRするにふさわしい商品であることや、同じ地場産品である会津漆器、会津木綿との組合せが高く評価された。</p> <p>また、会津産米100%の使用や、清酒とぐい呑み等とのコラボレーションによる「地酒を楽しく豊かな気持ちで飲んでいただきたい」というコンセプトは特筆すべき点であり、さらに実績を踏まえた繁忙期の発送体制についても評価された。</p> <p>一方で、3万円相当の返礼品の組合せについて、清酒の料金割合を高くしてもよいのではないかという意見があった。</p> <p>(会津漆器協同組合)</p> <p>商品の品揃えが多く納税者が選ぶ楽しみがあり、会津漆器のすばらしさをPRできる提案内容である。</p>			

また、3種類の金額コースの全てに提案されていること、昨年度の実績や発送にかかる丁寧な対応も評価された。

一方で、通常10,000円以上する漆器を9,000円相当のものとして送ると、付加価値が下がるのではないかという意見や、若年層にも好まれるような品や日常的に使用する品があってもよいのではないかという意見があった。

(あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ)

これまでの経験を踏まえながら、寄附者の意見なども参考に商品を選定しており、会津をPRできる商品構成となっていること、独自に作成したしおり等による商品の紹介や、返礼品を介した寄附者とのつながりを大事にしている点が高く評価された。

また、一昨年度から同事業を受注し、経験も豊富であり、寄附者の状況を確認してから返礼品を発送するなど、業務遂行能力についても評価された。

(芦ノ牧温泉旅館協同組合)

寄附者に会津に来ていただく企画である点が高い評価を得た。

また、寄附者の希望によるオーダーメイドの宿泊旅行という考え方は、多様化しているニーズへの対応としては良いとの評価を得た。

一方で、自由度の高さは魅力であるが、それゆえに実施の際には十分な打ち合わせが必要であるという意見や、ある程度具体的に決まったプランとして提供したほうがわかりやすいという意見があった。

(会津天宝醸造株式会社)

会津を代表する品目であり、本市の返礼品にふさわしい内容であることや、発送から苦情対応までの実施体制について評価を得た。

一方で、コンセプトや商品構成等にもう少し会津らしさを感じられるような対応が必要であるという意見や、コンクール等の受賞商品や発酵食品以外の商品も選定できればなお良いという意見もあった。

(富士通ホーム&オフィスサービス株式会社会津事業所)

本市における新産業の創出という点で返礼品としての魅力があり、会津の産業振興も期待できる。また、健康志向を捉えた点や発送等の実施体制、年間を通して安定供給できる点が評価された。

一方で、返礼品としてレタスのみの商品がふさわしいのか、レタスが数多く届いても一般の家庭が保管できるのか、また、寄附者が量的に消費しきれず、結果して再度の利用にはつながらないのではないかといった懸念や、新産業であるがゆえに会津らしさのPRという点に課題があるという意見もあった。

さらに、提案内容を調整し、レタスとほうれん草を組み合わせた商品だけでよいのではという意見があった。

(株式会社会津畜産)

会津ブランドとして、返礼品としての魅力は十分であり、全国的に知名度の低い会津の馬肉を、返礼品を通じて普及させるというねらいも良い。馬肉という珍しさ、加えて会津の食文化のアピールにもなるという点で評価を得た。

一方で、返礼品の発送時に商品や会津のアピールがほしいという意見や、生肉ということで取扱いには十分に配慮すべきという意見、さらに、出荷体制については、実績を重ねる事で対応可能と思われるという意見があった。

3 選考結果

参加者名 (受付順)	評価点					最高点採点者数又は合計点
	1 事業者の概要、業務実績	2 業務の実施体制、総括責任者・担当者の役割、業務フロー	3 返礼品に対する基本的な考え方(コンセプト)	4 返礼品の選定ポイント	5 返礼品の価格内訳	
会津若松酒造協同組合	60	105	64	320	60	4名 (609点)
会津漆器協同組合	60	110	60	280	53	2名 (563点)
あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ	64	105	68	280	57	3名 (574点)
芦ノ牧温泉旅館協同組合	41	75	53	260	35	0名 (464点)
会津天宝醸造株式会社	64	120	47	235	44	0名 (510点)
富士通ホーム&オフィスサービス株式会社会津事業所	66	125	49	215	39	0名 (494点)
株式会社会津畜産	57	85	54	290	49	1名 (535点)

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。

※ 最高点採点者数については、一審査員の採点が複数参加者で同点の場合があるため、選考委員数と合致しません。